

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. 26

エントリー学校名：
 鹿児島県鹿児島市立中洲小学校

活動名：
 業務改善の風を吹かせよう
 ポストコロナの業務改善の推進

解決すべき課題：

- 1 月別時間外勤務 45 時間をなるべく超えない業務を推進する。
- 2 オンライン授業の実施に向けた職員間の温度差の解消が必要である。
- 3 職員室の書架が整理されておらず、使いにくい状態にある。

目標・方針：

- 1 ワークライフ・バランスのとれた業務の推進を目指す。(時間外勤務 45 時間超え各月前年度比 - 5%)
- 2 ポストコロナにおけるオンライン授業の準備を進める。(できるところからできる職員が活用する。)
- 3 既存の文書を整理して、使いやすい職員室書架を目指す。(みんなが使いやすい職員室)

活動内容

- 1 管理職を含めた全員の最終退庁時刻の設定と実践 月曜日 18:30 火～木曜日 19:00 金曜日 18:00 の設定(最終退庁時刻の設定→学校全体の 1 アクション)
- 2 毎週木曜日の 16:00～16:40 までの業務専念タイムの設定(緊急以外は外部の電話も受けない。)
- 3 マイクロソフト Teams や Zoom を活用した児童会活動・学校行事の推進と子供たちの主体的・対話的な学びを目指したロイノート活用の研修の実施(鹿児島市立学習情報センターとの連携)
- 4 事務室と連携した職員室の既存の文書の整理(期間を決め、保存期間を過ぎている文書の廃棄)

活動の成果：

- 1 最終退庁時刻を意識した管理職の働きかけ及び業務専念タイムの設定により、各月において、月別時間外勤務 45 時間を超える割合が減少した。(退庁前の放送、衛生委員会だよりの活用)
- 2 マイクロソフト Teams や Zoom を活用した児童総会、終業式、全校朝会、始業式等の実施により、移動時間の短縮が図られ、学期末・学年末に子供たちとふれあう時間を確保できた。また、子供たちの意見を効率よく集約できるロイノート活用の研修を通して、授業改善の気運が高まった。

アピールポイント (アイデアや工夫)： ※3～5 つ程度、箇条書きしてください。

- 1 学校が最終退庁時刻を意識した取組を推進することを保護者・地域の方々に周知できるよう、本校ホームページの活用を図った。
- 2 マイクロソフト Teams を活用した学校行事の取組をメディアに取り上げてもらうことで、本校の取組を外部の方々にも周知することができた。
- 3 Zoom は、総務委員会の子供を中心として、児童総会で活用したことにより、子供たちの ICT 活用能力を高めることができた。
- 4 職員室の様子を客観的に見ている事務室職員と連携を図って、職員室の書架の整理に努めることを通して、みんなが使いやすい職員室づくりの第一歩を踏み出すことができた。

<写真、図表添付欄>

【活動内容 1・2 に関する資料】



図1 本校の業務改善アクション

【活動の成果 1 に関する資料】

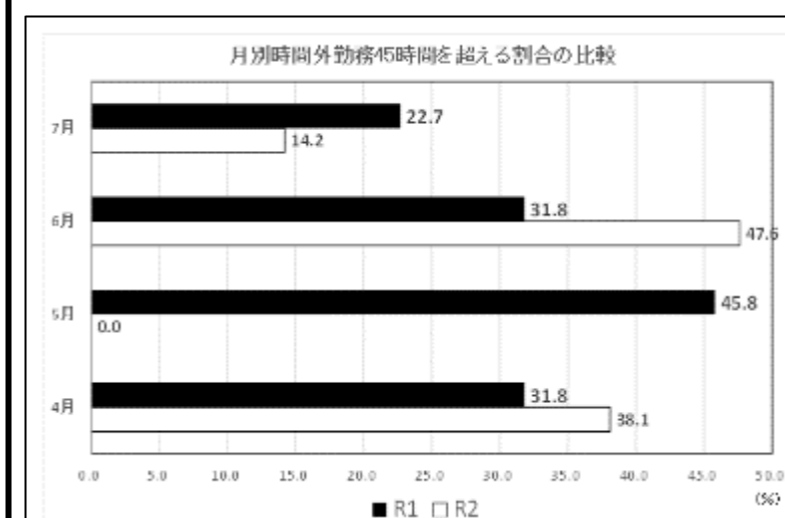


図4 月別時間外勤務 45 時間を超える割合の比較

資料作成のポイント

- データを累積・比較したものを毎月示すことによる情報の共有化
- 数値プラスワンポイントの業務改善の情報提供

【活動内容 3 に関する資料】



図2 Zoom を活用した児童総会(6月)



図3 マイクロソフト Teams を活用した終業式 校長講話(7月末)

オンライン授業に関しては、今後、音楽科・体育科の学習発表等できることからできる人が活用の輪を随時広げていく実践を展開する。

第2回衛生委員会便り

令和2年8月1日
 中洲小学校 教務

8月25日(木)に衛生委員会を開催しました。ご多忙の中、会にご出席いただいた先生方ありがとうございました。会の中では、主に以下のことが話題になりました。

【新型コロナウイルス感染症の拡大の取組の充実】
 ○ 手洗いの徹底・感染防止の取組
 ○ 消毒時の消毒の徹底
 ○ クーラーを入れた場合の換気(対面方向の換気)
 【熱中症防止の取組】
 ○ クーラーの稼働をお願います。(冷房がきくかどうか確認を！)
 ○ 熱中症指数の把握(場所別対策)
 【業務改善の推進と健康増進】
 ○ 定期健康診断の出席率 70%(自治体職員)健康増進と業務改善の推進
 ○ 校内研修の研究授業の目的及び授業の内容の明確
 ○ 学びの保障のための研修研究の時間確保—教育活動の実施状況の確認
 ○ 夏季休業中の研修の日数・内容の検討(全教員向け)
 ○ 先立方の研修場所(校舎図書室)も活用できます。
 ○ 6月16日(火) 血液検査 ※ 結果の発生はご確認ください。実施されなかった場合は、6月5日(金)までに教務室までお知らせください。

図1,2は、4～5月の月別時間外勤務に関する資料です。

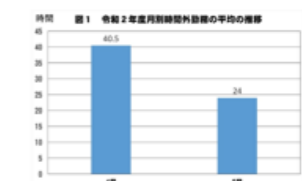


図5 衛生委員会便りによる啓発